

コミュニティ・スクール活動

～地域の人たちによる学校支援～

問合せ先 学校教育課学校教育係 ☎3929

コミュニティ・スクールとは

未来の下田を担う子どもたちの豊かな成長のために、地域と学校とが力を活かし合う仕組みとして令和5年4月に下田中学校でスタートしました（小学校についても、令和6年度以降の導入を検討しています）。

地域代表と学校代表で組織する「学校運営協議会」を設置し、学校や子どもたちに必要な支援を協議します。豊かな自然・文化・歴史を生かし、市では総合的な学習の時間を核として、地域の方の力をお借りしながら、豊かな教育活動を実現しています。

活動実施（職業体験等）までの流れ



これまでの活動



①浴衣の着付け体験

下田市着物愛好会の方々を講師として着付けを行い、日本の伝統文化を体験。

②職業講話

市内で働く様々な職種の方々から業務内容、実体験等を聞くことで将来の選択肢を拡大。

③職業体験

中学生が様々な職場へ行って、実際の仕事を体験。

地域の方々へ

現在、下田市教育委員会では、コミュニティ・スクールの活動に参加して下さる方や団体を募集しています。「こんな分野であれば、学校の活動に協力できるよ」という方がいらっしゃいましたら、名簿に登録させていただきますので、是非下田市教育委員会までご連絡ください。

令和5年度上期執行状況

令和5年9月末現在の、各会計の収入、執行状況は次のとおりです。負担金や使用料・手数料など、歳入の確保に努めるとともに、歳出では効率的な執行を図りながら、これまでと同様、財政の健全化に努めていきます。

市では、今後も市の財政状況がどのような状況であるのか市民の皆さまにお知らせし、市政への理解を深めていただくために、定期的に「財政状況の公表」を行ってまいります。

歳出

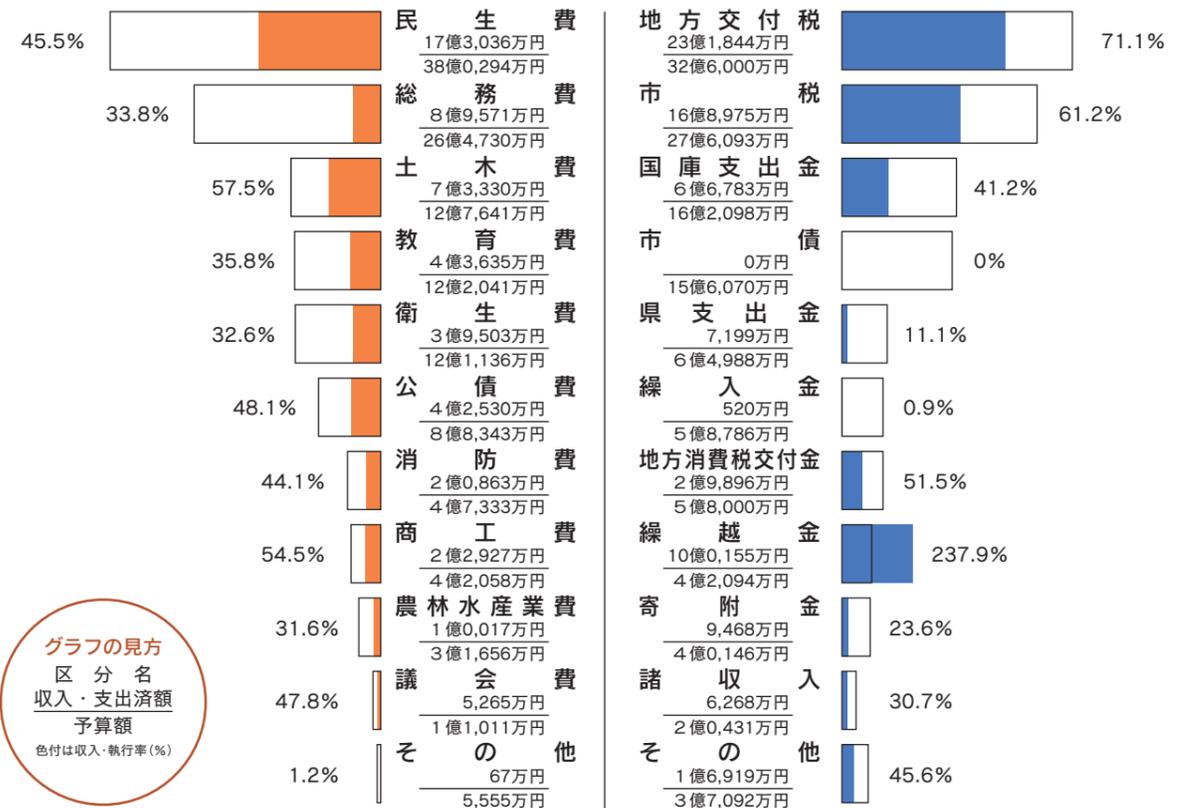
執行率 41.9%
52億0,744万円
124億1,798万円

歳入

収入率 51.4%
63億8,027万円
124億1,798万円

令和5年度一般会計の執行状況 予算額124億1,798万円

※繰越免許分を含む



グラフの見方
区分名
収入・支出済額
予算額
色付は収入・執行率 (%)

令和5年度特別会計及び企業会計の執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
稲梓財産区特別会計	460万円	333万円	5万円
下田駅前広場整備事業特別会計	800万円	569万円	242万円
公共用地取得特別会計	302万円	2万円	0円
国民健康保険事業特別会計	30億3,955万円	11億9,848万円	11億9,716万円
介護保険特別会計	27億1,000万円	14億2,297万円	10億5,207万円
後期高齢者医療特別会計	4億1,700万円	1億3,842万円	9,402万円
集落排水事業特別会計	2,400万円	2,130万円	767万円
水道事業会計	12億8,710万円	3億4,961万円	2億0,981万円
下水道事業会計	15億6,750万円	4億8,254万円	2億6,539万円
計	90億6,077万円	36億2,235万円	28億2,859万円